

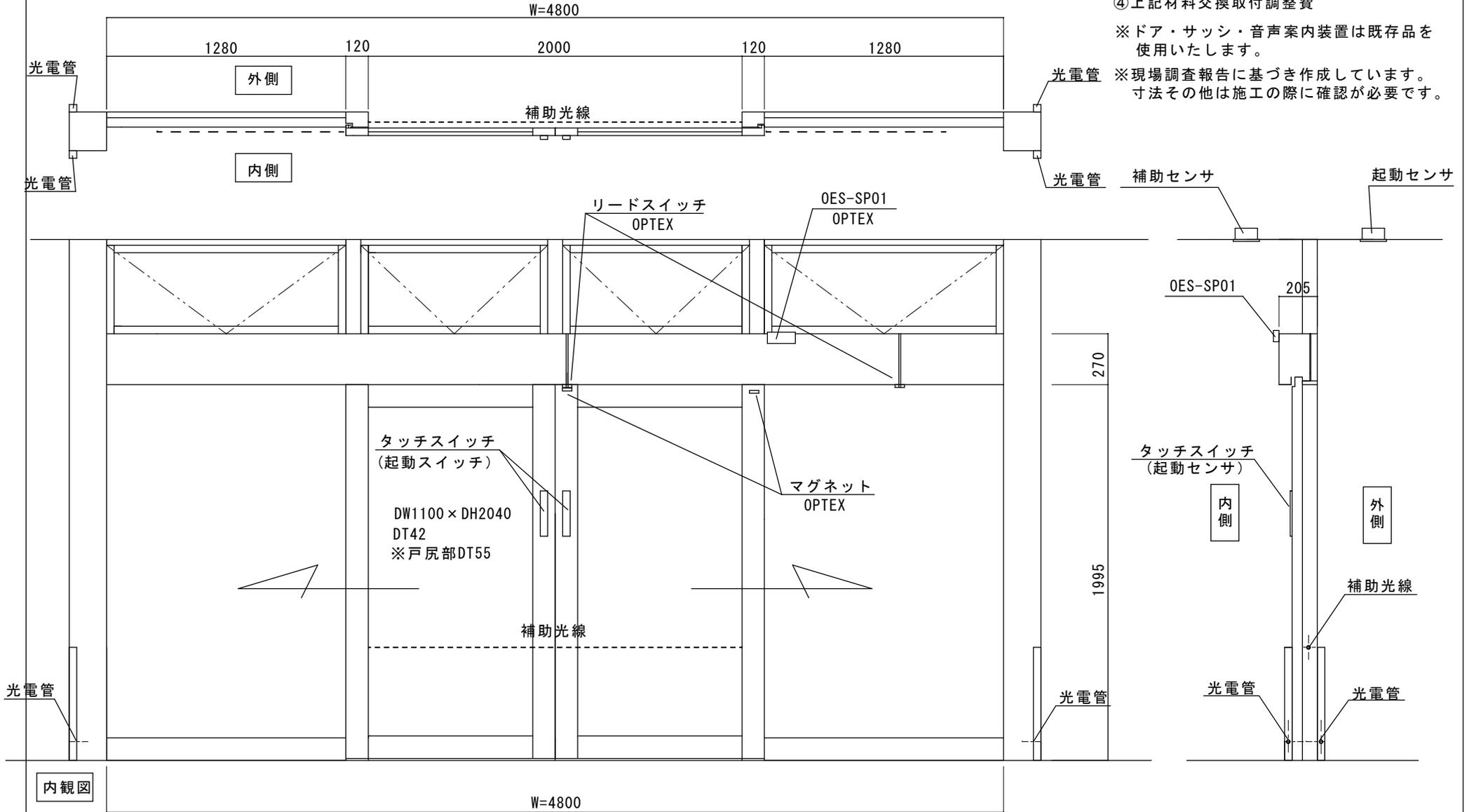
アルミブロンズオーダーフロント納まり

自動ドア装置の一式交換工事

見積範囲及び特記事項

- ①老朽化自動ドア装置一式撤去処分費
- ②新規自動ドア開閉装置
- ③内外起動センサ、補助センサ等
- ④上記材料交換取付調整費

※ドア・サッシ・音声案内装置は既存品を使用いたします。
 ※現場調査報告に基づき作成しています。寸法その他は施工の際に確認が必要です。



内観図

図面名称	平面図・姿図・縦断面図
No.	1
月日	
訂正事項	

JADSA

理事	理事	設計	製図	照査	縮尺	設計監理
		野口	野口		1/20	
NPO法人全国自動ドア産業振興会						施工

殿	月	日
殿	月	日

工事名	青梅市健康センター様 自動ドア装置一式交換工事
設計番号	
図番	1

OES-810P/E

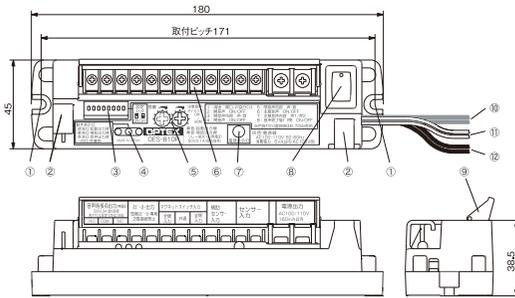
(音声タイプ)

エントランスの安全性を考え、お客様への安心を追求した「自動ドア用音声制御器」が登場

ドアが閉まります。
この場所へ立ち止まらなすべ
ません。

ドアの動きにあわせたアナウンスで
自動ドア周辺の安全を確保!!

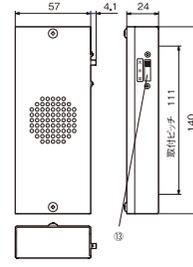
OES-810P/E 仕様・外形寸法図



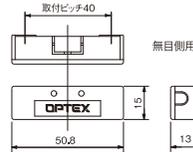
本体

型 式	OES-810P	OES-810E
電源入力	AC100/110V 50/60Hz	AC/DC12~24V 50/60Hz
電源出力	AC100/110V 160mA以内	AC/DC12~24V 800mA以内
消費電力 / 電流	5VA以内(AC100V時)	250mA以下(AC12V時)
音量調整	本体・ボリューム可変 / スピーカー・スイッチ切替	
退出音声開始時間	ボリューム可変(0~約60秒)	
使用温度範囲	-20℃~+55℃(結露なきこと)	
音声時接点出力時間	約0.5秒	
電源表示灯	緑色点灯:通電時	
動作表示灯	全 点 灯:待機時 緑色消灯:起動出力時 黄色消灯:補助出力時 赤色消灯:音声出力時	
出 力	起動出力:リレー接点1a(無電圧) 50V 0.1A(抵抗負荷) 補助出力:リレー接点1a(無電圧) 50V 0.1A(抵抗負荷) 音声出力:リレー接点1c(無電圧) 50V 0.3A(抵抗負荷) スピーカー出力:最大75db(同相スピーカー-取付、約1m)	
質 量	220g / 本体のみ	
構成部品	本体×1、マグネットスイッチ×2セット、スピーカー×1、付属ビス(呼び4×12)×4、 付属ビス(呼び3×10)×8、付属ビス(M3×6)×2、取扱説明書×1	

- ① 取付穴
- ② 配線用フック
- ③ 設定スイッチ
- ④ 動作表示灯
- ⑤ 設定ボリューム
- ⑥ 端子台
- ⑦ 電源表示灯
- ⑧ 電源スイッチ
- ⑨ 端子台カバー
- ⑩ 電源線(灰色)
- ⑪ 起動出力線(黄色)
- ⑫ 補助出力線(青色)
- ⑬ 音量切替スイッチ

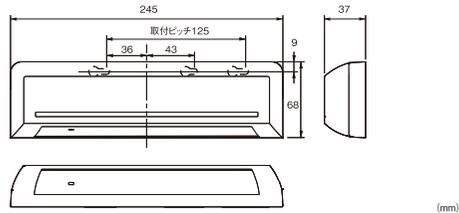


スピーカー



マグネットスイッチ (mm)

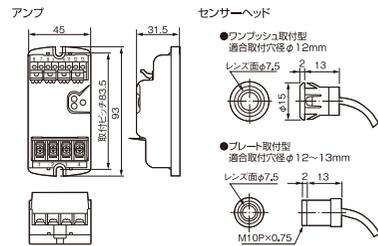
外・内側センサー推奨機種(別売り) OA-205V 仕様・外形寸法図



(mm)

型 式	OA-205V
取付高さ	2.0~3.0m以内
検出方法	近赤外線反射方式
検出エリア可変範囲	奥行き方向:ベース角度-9°~1°(2.5°毎可変) 調整ネジ角度:1°~9°(1°毎可変) 左右方向:各7°(3.5°毎可変)
電 源	AC/DC12~110V 50/60Hz
消費電力 / 電流	4VA以内(AC100V時)、160mA以内(AC12V時)
動作表示灯	緑色点灯:待機時 赤色点灯:1列目検出時 橙色点灯:2~4列目検出時
出 力	リレー接点1a(無電圧) 50V0.1A以内(抵抗負荷)
静止体検出時間	2秒・10秒・30秒・無限
出力保持時間	約0.5秒
使用周囲温度	-20℃~+55℃(結露なきこと)
質 量	230g/本体のみ
構成部品	本体×1、配線コード(2.5m)×1、取付型紙×1、取付ビス(呼び4×12)(出荷時装着)×2、 取扱説明書×1、エリア調整治具(出荷時装着)×1、本体/ベース固定ビス(出荷時装着)×1、保護シール×1

ビームスイッチ推奨機種(別売り) OS-10P 仕様・外形寸法図



(mm)

型 式	OS-10P
設置距離	対向10m以内
検出方法	近赤外線透過方式
電 源	AC100/110V 50/60Hz
消費電力	5VA以内(AC100V時)
動作表示灯	緑・赤色点灯:待機時 緑・赤色点灯:検出時
出 力	リレー接点1a(無電圧) 50V0.1A以内(抵抗負荷)
出力保持時間	約0.5秒
使用周囲温度	-20℃~+55℃(結露なきこと)
質 量	90g/アンブのみ
構成部品	アンブ×1、センサーヘッド投・受(シールド線5m付) ×各1、取付ビス×2、取扱説明書×1

※商品改良のため、仕様・外観を予告なしに変更することがありますのでご了承ください。 ※商品の色調は印刷のため実物と多少異なる場合もありますのでご了承ください。

お求め・お問い合わせ



オプテックス株式会社

エンタランス事業本部
本 社 〒520-0101 滋賀県大津市雄琴5-8-12
TEL(077) 579-8700 FAX(077) 579-7030
東京営業所 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-14-1新館グリーンタワービル9F
TEL(03) 3344-5772 FAX(03) 3344-5734
ホームページ <http://www.optex.co.jp/as>
このカタログの記載内容は、2007年5月現在のものです。 No.72053-00-13440-0705

人に優しく安全な自動ドアに…。

世の中に多く存在する便利な自動ドア。

その自動ドアを『お年寄りやお子様、すべての人達に安心して安全になれば』と思いませんか？

OES-810P/Eは、挟まれ防止の注意喚起や、自動ドアの開閉を音声で知らせる製品です。

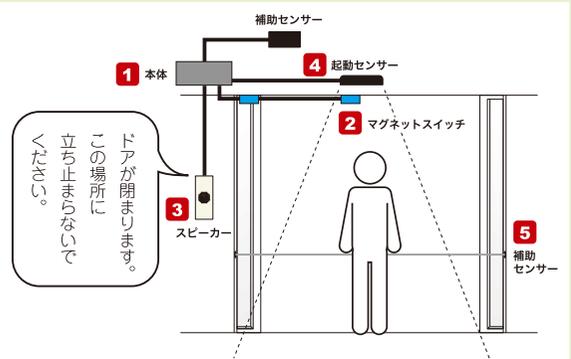
製品特長

- **ドアの開閉に応じたアナウンス**
 ドアの開閉に応じた音声を出力することにより通行者に注意を促します。
- **ガイドレールに立ち止まる人、戸袋付近への注意喚起**
 ぶつかりや挟まれる原因となるガイドレール上での立ち止まりや、戸袋付近の立ち止まりを検出し、注意を促します。
- **スピーカーの音量切替が可能**
 スピーカーに音量切替スイッチがあるため、施主様でも音量切替が可能です。(本体にも音量調整ボリューム有り)

アプリケーションについて

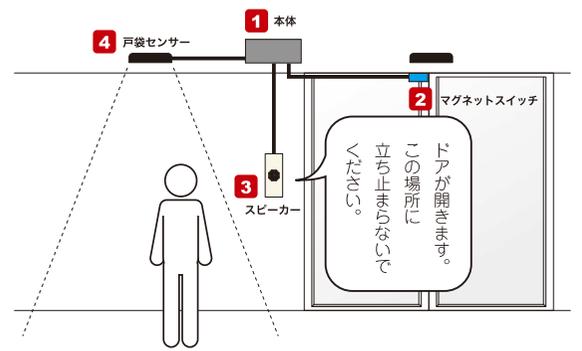
① 開口アナウンス用途

- **ドア開時**
 「ドアが開きます。」等のアナウンスが出ます。
- **ドア閉時**
 「ドアが閉まります。」等のアナウンスが出ます。
- **ガイドレール立ち止まり時**
 「ドアが開まります。この場所に立ち止まらないでください。」等のアナウンスが出ます。



② 戸袋アナウンス用途

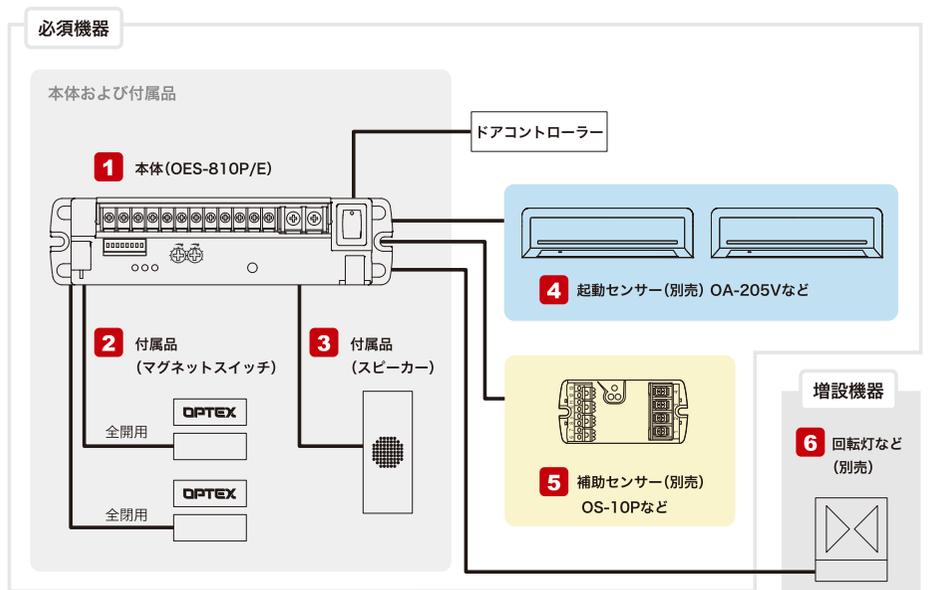
- **戸袋立ち止まり時**
 「ドアが開きます。この場所に立ち止まらないでください。」等のアナウンスが出ます。



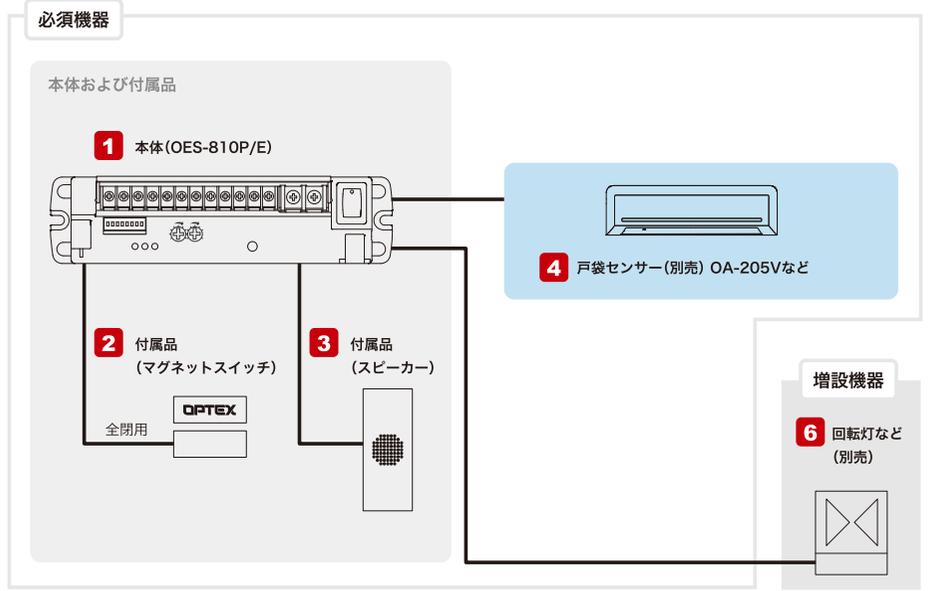
※OES-810本体1台で、上記の用途を併用する事はできません。

システム構成図

① 開口アナウンス用途



② 戸袋アナウンス用途





エントランスシステム(音声タイプ) OES-810P/OES-810E

5913875 2019.06

はじめに必ずお読みください。

- この製品は、音声によって自動ドアの挟まれ抑止をするための制御器です。
- この製品のご利用は、国内規格やガイドラインで定義されている内容を遵守してください。
- この製品は事故などを防止するものではありません。尚、万一発生した事故については責任を負いかねますのでご了承ください。
- OES-810P/810Eは、機器故障及び電源OFF時に補助出力をONする仕様です。(通行者の安全を確保するための機能です)
- 全開・半開を使い分けような現場ではご使用を控えてください。

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

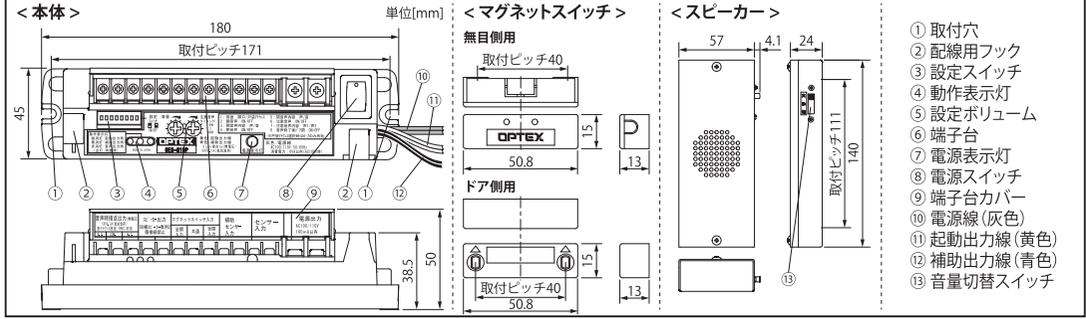
- 警告** この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告 火災・感電の恐れあり	警告 ドアに挟まれる恐れあり
<ul style="list-style-type: none"> ■直接水洗いしたり、異物をいれたりしないこと。 ■分解・改造・修理は絶対にしないこと。 ■煙が出たり、変なにおいや音がする場合、機器の使用を中止すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ■仕様の範囲内で正しく設置・設定すること。 ■安全補助機器として、必ず補助光電センサー等を併用すること。

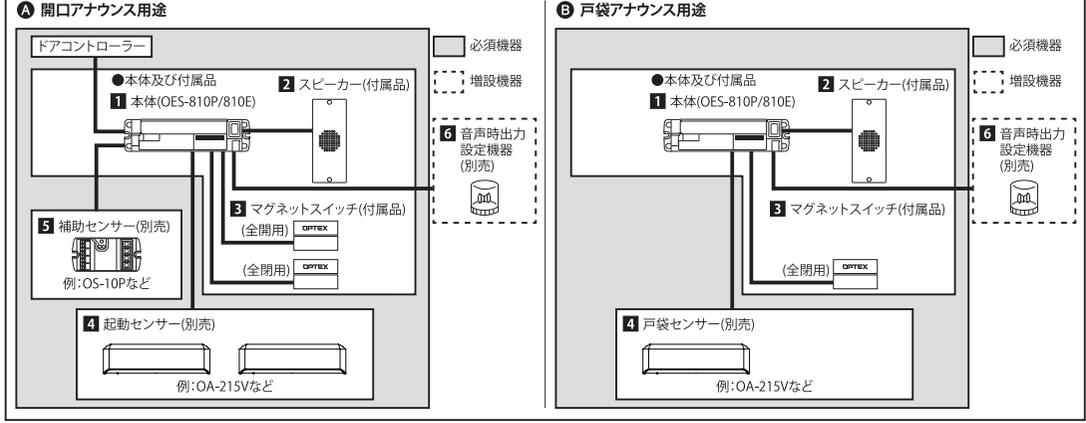
①仕様

<p>型式: ①OES-810P ②OES-810E</p> <p>電源入力: ①AC100/110V 50/60Hz ②AC/DC12~24V 50/60Hz</p> <p>電源出力: ①AC100/110V 160mA以内 ②AC/DC12~24V 800mA以内</p> <p>消費電力: ①3.5W/8.5VA以内 ②2.5W/4VA以内</p> <p>音量調整: 【本体】ボリューム可変 【スピーカー】スイッチ切替</p> <p>退出音声開始時間: ボリューム可変0~約60秒</p> <p>使用温度範囲: -20℃~+55℃(結露なきこと)</p> <p>音声時接点出力時間: 約0.5秒</p> <p>電源表示灯: 緑色点灯 通電時</p>	<p>動作表示灯: 全点灯 待機時 緑色消灯 起動出力時 黄色消灯 補助出力時 赤色消灯 音声出力時</p> <p>出力: 起動出力 リレー接点1a(無電圧)50V 0.1A以内(抵抗負荷) 補助出力 リレー接点1b(無電圧)50V 0.1A以内(抵抗負荷) 音声時接点出力 リレー接点1c(無電圧)50V 0.3A以内(抵抗負荷) スピーカー出力 最大75dB(同梱スピーカー取付、約1m)</p> <p>質量: 220g/本体のみ</p> <p>構成部品: 本体×1、マグネットスイッチ×2セット、スピーカー×1、取扱説明書×1、付属ビス(呼び4×12)×4、付属ビス(呼び3×10)×8、付属ビス(M3×6)×2</p> <p style="text-align: right;">※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。</p>
---	---

②外形寸法図と各部名称

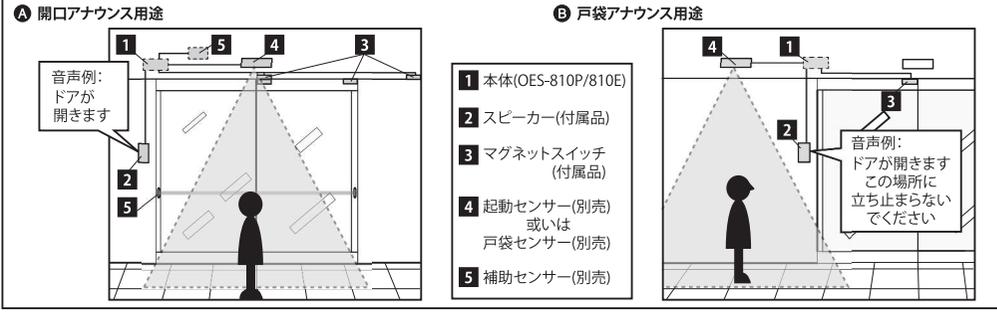


③システム概要



③システム概要(つづき)

OES-810P/810Eは、音声によって自動ドアの挟まれ抑止を行う製品です。使用用途によって開口部もしくは戸袋部でのアナウンスを行うことができます。



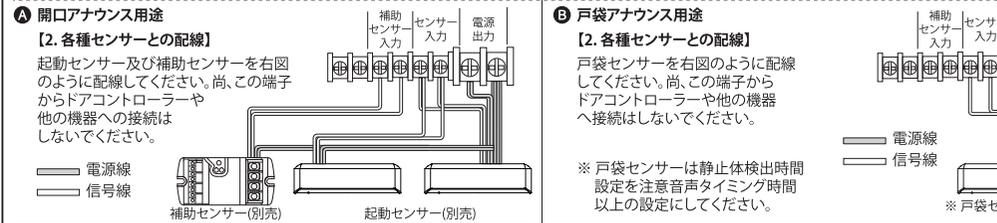
④施工

1. 本体の取付
付属ビス(呼び4×12)をご使用ください。本体取付用の下穴はφ3.4mmで、2ヶ所あけてください。
2. 配線



■補助入力のないドアコントローラーには、補助出力線を起動入力に配線してください。但し、この場合は電源投入時にドアが1回開く場合があります。

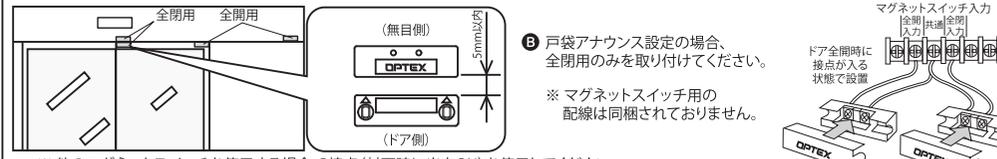
■この用途で使用する場合はアナウンス専用機器となり、ドアの制御はできません。※ドアコントローラーには、灰色線(電源線)のみを配線してください。



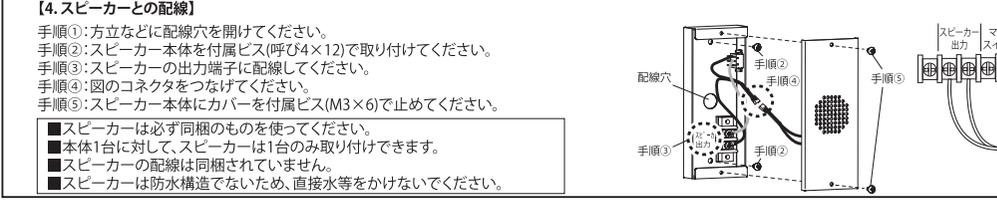
警告 火災・感電の恐れあり

- 電源を切った状態で作業をおこなうこと。
- 仕様の電源範囲を超えて使用しないこと。ショートや発熱による火災・感電および機器破損の恐れがあります。
- 配線用コードを延長したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないこと。傷んだまま使用すると感電や発熱による火災の恐れがあります。

③. マグネットスイッチとの配線



④. スピーカーとの配線



④ 施工(つづき)

【5. 音声時接点出力機器(別売)との配線】

音声時接点出力機器(別売)の出力を、音声時接点出力端子に、N.O./N.C.を選んで結線してください。
※ 音声時接点出力機器の電源線は、本体(OES-810)の電源出力端子からではなく、別の電源より供給してください。

3. 電源投入

端子台カバーを被せたあと電源を供給し、本体の各種スイッチ設定と、各種センサー(別売)の調整をしてください。(『⑤ 各種スイッチ設定』参照)

⑤ 各種スイッチ設定

設定の詳細は⑥ 進入動作確認を参照してください。

設定スイッチ

ON

- 用途 【開口/戸袋アナウンス】
- 閉音声 【ON/OFF】
- 閉音声内容 【声/音】
- 閉音声 【ON/OFF】
- 閉音声内容 【声/音】
- 注意音声 【ON/OFF】
- 注意音声内容 【声1/声2】
- 音声終了後ドア開 【ON/OFF】

動作表示灯

赤色表示灯
黄色表示灯
緑色表示灯

赤表示灯: 音声が出るときに消灯
黄表示灯: 補助センサーが検出したときに消灯
緑表示灯: 起動(戸袋)センサーが検出したときに消灯

設定ボリュームの調整

音量: ドライバー等でボリュームを回し、音量を調整してください。右に回すと音が大きくなり、左に回すと音が小さくなります。

注意音声タイミング: 補助センサーもしくは、戸袋センサーがボリュームで設定した時間検出し続けると注意音声が出ます。注意音声タイミングは0秒～60秒の間で設定が可能です。右に回すと時間が長くなり、左に回すと時間が短くなります。

音声終了後ドア開 ON/OFF 設定

閉音声が終わってからドアを開める設定(ON)と、閉音声が出力されると同時にドアが閉まり始める設定(OFF)が出来ます。設定スイッチ8のON/OFFで設定してください。

音声終了後ドア開ON	音声と同時にドア閉OFF

※ 音声終了後ドア開をONで使用される場合はコントローラ側のドア開保持時間は出来るだけ短く設定してください。
※ 通常はスイッチ8はONで使用してください。

⑥ 進入動作確認

下記の表に従い動作確認を行ってください。

状態	イメージ	スピーカー出力	設定スイッチ					設定ボリューム	起動出力	補助出力	音声時接点出力
			1	2,3	4,5	6,7	8				
A 開口アナウンス用途	待機状態								OFF	OFF	N.C. COM. N.O.
	起動エリアに進入	『ドアが開きます。』 『ピーン』 なし		2,3			※2		ON	OFF	N.C. COM. N.O.
	ドアレール上での立ち止まり	『ドアが閉まります。この場所に立ち止まらないでください。』 『この付近は危険です。立ち止まらないでください。』 なし		2		6,7	※2 注意音声 タイミング		OFF	ON	N.C. COM. N.O.
	起動エリアから退出	『ドアが開きます。』 『ポーン』 なし		4,5		6	※1 音量	※1	OFF	OFF	N.C. COM. N.O.
B 戸袋アナウンス用途	待機状態									N.C. COM. N.O.	
	戸袋エリアでの立ち止まり	『ドアが開きます。この場所に立ち止まらないでください。』 『この付近は危険です。立ち止まらないでください。』 なし				6,7	※2 注意音声 タイミング				N.C. COM. N.O.

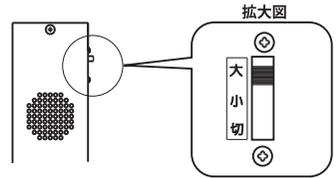
※1 ⑤ 各種スイッチ設定の「音声終了後ドア開 ON/OFF 設定」を参照してください。

※2 ⑤ 各種スイッチ設定の「設定ボリューム」を参照してください。

⑦ 施主様にご説明ください。

■スピーカー音量の調整■

スピーカーの音量が大きすぎる或いは小さすぎる場合、右図の音量切替スイッチで適切な音量に調節してください。
この方法でも調整ができな場合は施工店或いは、弊社営業担当までお問い合わせください。
※ 正常にドアの開閉が行われなかった場合、音声が出ないことがあります。



△警告 火災・感電・ドアに挟まれる恐れあり

- 直接水洗いしたり、異物を入れたりしないこと。
- 分解・改造・修理は絶対にしないこと。
- 煙が出たり、変なにおいや音がする場合、機器の使用を中止すること。

お願い

- 電源投入時にセンサーの動作確認を行ってください。
- 設定を変更された場合は施工店に連絡してください。

⑧ 異常時の点検と処置

症状	異常原因	チェックポイント
動作しない	電源電圧異常	定格電源にあわせてください。
	起動センサー入力が断線または、起動出力線が断線している。 本体の電源スイッチがOFFになっている。 開口アナウンス用途での使用にもかかわらず、設定スイッチ1がOFF(戸袋アナウンス用途)になっている。	配線を確認してください。 本体の電源スイッチをONにしてください。 設定スイッチ1をON(開口アナウンス用途)にしてください。
ドアが開放状態になる	設定スイッチ8がON(音声終了時ドア閉)状態で、さらに全開用のマグネットスイッチが断線している。	設定スイッチ8をOFF(音声と同時にドア閉)にする。もしくは、配線を確認してください。
	設定スイッチ8がON(音声終了時ドア閉)状態で、さらにドア全開状態で全開入力用マグネットスイッチが対面して取り付けられていない。	設定スイッチ8をOFF(音声と同時にドア閉)にする。もしくは、ドア全開状態で全開用マグネットスイッチが対面するように取り付けてください。
ドアレール上に立っているにもかかわらず、ドアが開まってくる	補助センサー入力断線している。もしくは補助出力線が断線している。	配線を確認してください。
音量が小さい	本体の音量ボリュームが低い。もしくはスピーカーの音量切替スイッチが「小」設定になっている。	本体の音量ボリュームを上げてください。もしくはスピーカーの音量切替スイッチを「大」設定にしてください。
音量が大きい	本体の音量ボリュームが高い。もしくはスピーカーの音量切替スイッチが「大」設定になっている。	本体の音量ボリュームを下げてください。もしくはスピーカーの音量切替スイッチを「小」設定にしてください。
閉音声がでない	設定スイッチ2がOFF(閉音声OFF)になっている。 本体の音量ボリュームが最小になっている。 スピーカーの音量切替スイッチが「切」設定になっている。	設定スイッチ2をON(閉音声ON)にしてください。 音量ボリュームを上げてください。 音量切替スイッチを「小」または「大」設定にしてください。
	開口アナウンス用途での使用にもかかわらず設定スイッチ1がOFF(戸袋アナウンス用途)になっている。	設定スイッチ1をON(開口アナウンス用途)にしてください。
閉音声が頻繁に出る	全閉用のマグネットスイッチが断線している。	配線を確認してください。
	ドア全開状態で全開用マグネットスイッチが対面して取り付けられていない。	ドア全開状態で全開用マグネットスイッチが対面するように取り付けてください。
閉音声がでない	戸袋アナウンス用途での使用にもかかわらず設定スイッチ1がON(開口アナウンス用途)になっている。	設定スイッチ1をOFF(戸袋アナウンス用途)にしてください。
	設定スイッチ4がOFF(閉音声OFF)になっている。 本体の音量ボリュームが最小になっている。 スピーカーの音量切替スイッチが「切」設定になっている。	設定スイッチ4をON(閉音声ON)にしてください。 音量ボリュームを上げてください。 音量切替スイッチを「小」または「大」設定にしてください。
閉音声が頻繁に出る	全開入力用のマグネットスイッチが断線している。	配線を確認してください。
	ドア全開状態で全開用マグネットスイッチが対面して取り付けられていない。	ドア全開状態で全開用マグネットスイッチが対面するように取り付けてください。
注意音声がでない	設定スイッチ1がOFF(戸袋アナウンス用途)になっている。	設定スイッチ1をON(開口アナウンス用途)にしてください。
	全開用マグネットスイッチがショートしている。	配線を確認してください。
注意音声が頻繁に出る	設定スイッチ6がOFF(注意音声OFF)になっている。 本体の音量ボリュームが最小になっている。 スピーカーの音量切替スイッチが「切」設定になっている。	設定スイッチ6をON(注意音声ON)にしてください。 音量ボリュームを上げてください。 音量切替スイッチを「小」または「大」設定にしてください。
	ドア全開状態で全開用マグネットスイッチが対面して取り付けられていない。	ドア全開状態で全開用マグネットスイッチが対面するように取り付けてください。
音声時接点出力が出ない	設定スイッチ2, 4, 6がOFF(各音声設定がOFF)になっている。	設定スイッチ2, 4, 6の内、必要な音声設定をONにしてください。
音声時接点出力が頻繁に出る	不要な音声設定がONになっている。	設定スイッチ2, 4, 6の内、不要な音声設定をOFFにしてください。
閉音声が終了する前にドアが閉まり始める	設定スイッチ8がOFF(音声と同時にドア閉)になっている。	設定スイッチ8をON(音声終了時ドア閉)にしてください。

上記の対応後も症状が改善されない場合は、弊社営業担当にご連絡ください。



オプテックス株式会社

520-0101 滋賀県大津市雄琴 5-8-12
TEL. 077-579-8700 FAX. 077-579-7030
URL www.optex.co.jp

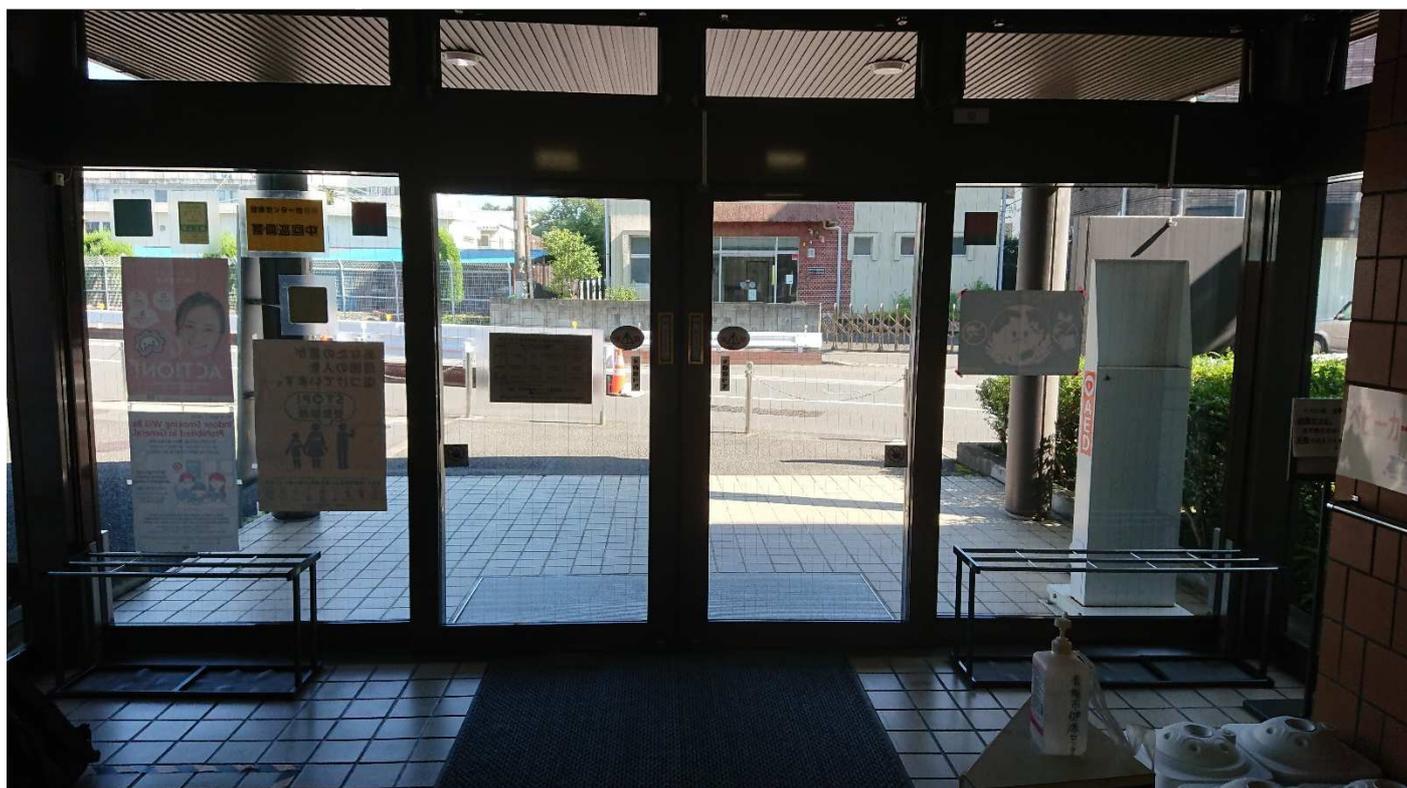
青梅市保健センター 外観



玄関外観



玄関 内観



内側 天井埋込センサ（補助センサとして使用）



エントランスシステム



内側 タッチスイッチ (起動センサ)



自動ドア電源スイッチ



外側 天井埋込センサ (起動センサ)



補助光線センサ（対向式）



使途不明光電センサ（対向式）



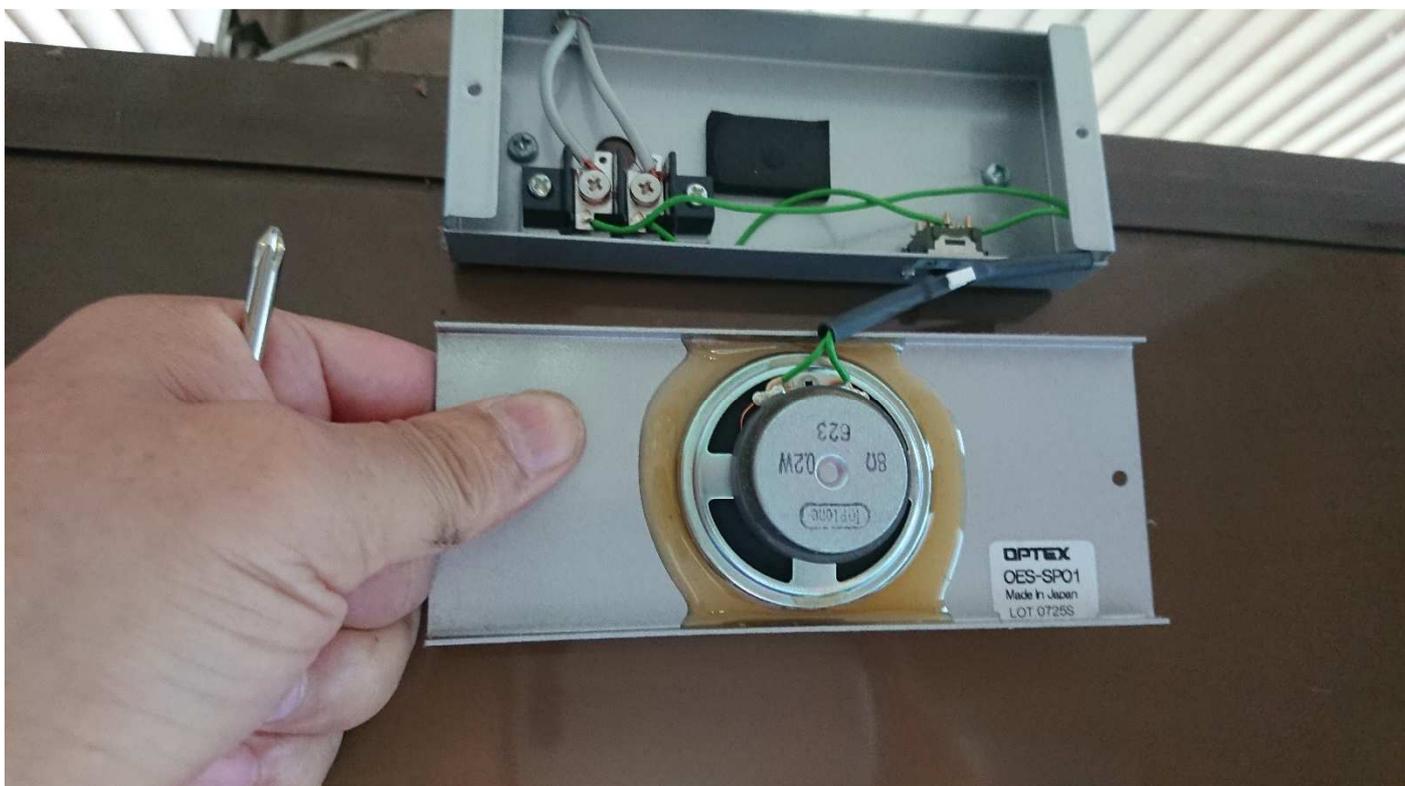
使途不明光電センサ（対向式）



エントランスシステム（ドアが開きます・ドアが閉まります・この場所に立ち止まらないで下さい等の音声）



エントランスシステム スピーカー部



ガイドレール 鍵受け部分



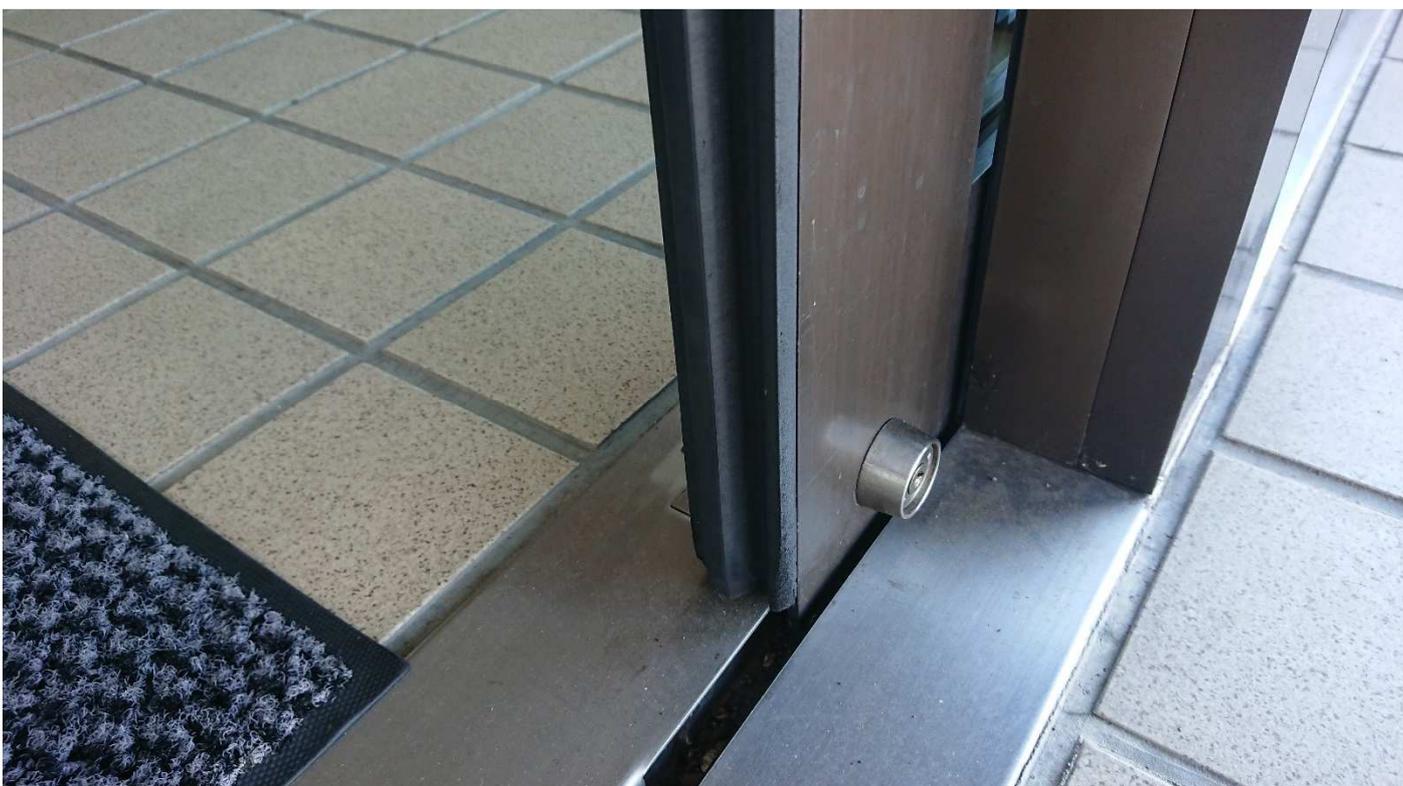
扉とガイドレールの様子



扉とガイドレールの様子



扉とガイドレールの様子



補助光線センサ、扉とガイドレール、使途不明光電センサの様子



無目下より無目内部を覗く



無目下より無目内部を覗く





before

自動ドアの設置後15年以上が経過し、時々扉が開いたままになるなどの状態が発生していました。また、点検業者からは、誤作動の指摘を受けていました。たくさんの子供や保護者、高齢者が利用する施設ですが、なかなか予算の確保ができず、予防保全的な対策が取れなくて困っていました。

東京都青梅市東青梅1-174-1
青梅市健康センター様



2021年3月13日 全国自動ドア産業振興会は、自動ドア装置を寄贈し、老朽化による危険を無くしました。

①施工前



⑤FB追加取付中



⑥自動ドア開閉装置取付中



②装置撤去中



⑦配線作業中



⑧ドア吊り、調整中



③装置撤去中



⑨ 無事に設置完了



④装置撤去



after